



緊急消防援助隊出発の様子

高梁中央病院DMAT出発の様子

▼**高梁中央病院DMATを派遣**
高梁・新見保健医療圏で唯一の地域災害拠点病院である高梁中央病院が、災害派遣医療チームDMATを派遣しました。医師、看護師などを含めた5人が、8月2日から5日までの4日間、現地で被災地の医療支援にあたりました。医療法人清梁会 ☎22-3636

▼**緊急消防援助隊を派遣**
7月28日(金)、高梁消防本部は令和8年熊本地震の発生を受け、同日23時5分、緊急消防援助隊(第1次派遣隊)を派遣しました。その後、第3次派遣隊まで各4人延べ12人を被災地へ送り、行方不明者の捜索や救助活動を行いました。消防本部消防総務課 ☎21-0122

令和8年熊本地震被災地へ支援隊を派遣



第72回岡山県消防操法大会

7月5日(日)、岡山県消防学校で、第72回岡山県消防操法大会が開催されました。

高梁市消防団を代表して小型ポンプ操法の部に巨瀬分団と宇治吹屋分団が出場しました。

両分団とも、日ごろの練習成果を十分に発揮し、宇治吹屋分団は大会記録を更新し、岡山県大会7連覇を達成。巨瀬分団は2年連続となる3位入賞を果たすなど、素晴らしい成績を収めました。



宇治吹屋分団

巨瀬分団

消防本部消防総務課 ☎21-0122

7月の火災・救急件数
火災2件(前月より1件増)
救急164件(前月より16件増)
消防本部予防課 ☎21-0121

消防・救急フェア2026

9月9日は救急の日です。救急医療、防災に対する正しい理解と認識を深めてもらうため、イベントを行いますので、お気軽にお越しください。

日時 9月6日(日) 午前10時～正午

会場 高梁市消防本部敷地内
駐車場 方谷学舎グラウンド

内容 応急手当体験、AR・VRゴーグルを使用した災害模擬体験、はしご車搭乗体験、地震体験車による地震体験などを行います。イベント情報など詳しくは、下記二次元コードからご覧ください。



消防本部消防署 ☎21-0125

高梁市成羽美術館

星野道夫 没後30年 悠久の時を旅する

期間 令和8年9月12日(土)～令和9年1月31日(日)
観覧料 一般・シニア 1,300円、高大生 800円、小中生 600円

北極圏の雄大な自然、息づく野生動物や人々、語り継がれた神話……。

極北の大地アラスカに生き、大自然の営みやそこに生きる命を見つめ、「自然と人の関わり」を追い続けた写真家・星野道夫。取材中に事故で亡くなり、30年を経た現在でも、心打つ大自然や動物の写真と美しい文章で、多くのファンを魅了しています。

本展では、20歳の時に初めて足を踏み入れたアラスカの村の記録から、亡くなる直前まで撮影していたロシアのカムチャツカ半島の写真まで146点を展覧します。さらに、星野の出発点とも言える、アラスカ・シシュマレフ村の村長に宛てた手紙をはじめ、取材ノートや愛用品などの貴重な資料もあわせて展示し、旅を終えることなく急逝した星野道夫の足跡を辿ります。

同時開催 第24回おかやま県民文化祭共催事業

わたしたちのしごと ボクたちのいきかた

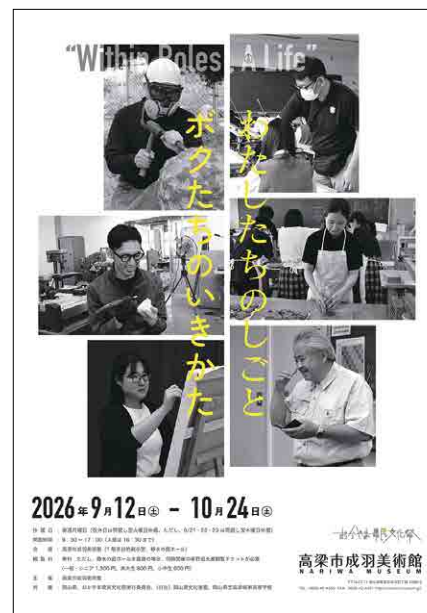
—高梁城南高校に勤める6人が描く 教師としての私と、表現者としての僕

期間 9月12日(土)～10月24日(土)
会場 成羽美術館1階 多目的展示室、静水の庭ホール

観覧料 無料
※ただし、「静水の庭ホール」を鑑賞の場合は、星野道夫展の入館チケットが必要

高梁城南高校デザイン科に勤務する教員6人による展覧会。絵画、彫刻、現代アート、陶芸、プロダクトデザインなど、多様な表現を通して、その営みの一端を紹介します。「しごと」と「いきかた」が重なり合う場所から立ち上がる表現を、それぞれの視点で感じ取っていただければ幸いです。

※1階 ミュージアムショップ入口よりお入りください



成羽美術館 ☎42-4455

骨董 古道具 古いモノ買います。見積もり 買取出張費 無料。

リサイクルショップでは買い取ってもらえない古いモノでお困りではありませんか？ 壊れたり傷がついていても、古くて面白いものなら大歓迎！ 処分する前に、ぜひ一度ご相談ください。

生前整理、遺品整理、空き家バンクに登録をお考えの方、古い家・蔵・納屋・倉庫などの整理、引越しやリフォーム、商店閉店の整理、贈答品等。



海猫 ☎0866-87-4333
携帯 / 090-2005-1690 藤井
井原市美星町宇戸谷 1211-1
@umineko28a
古物商許可証 / 岡山公安委員会 第721120020867号

〔広告〕 広告の内容については広告主へお問い合わせください